

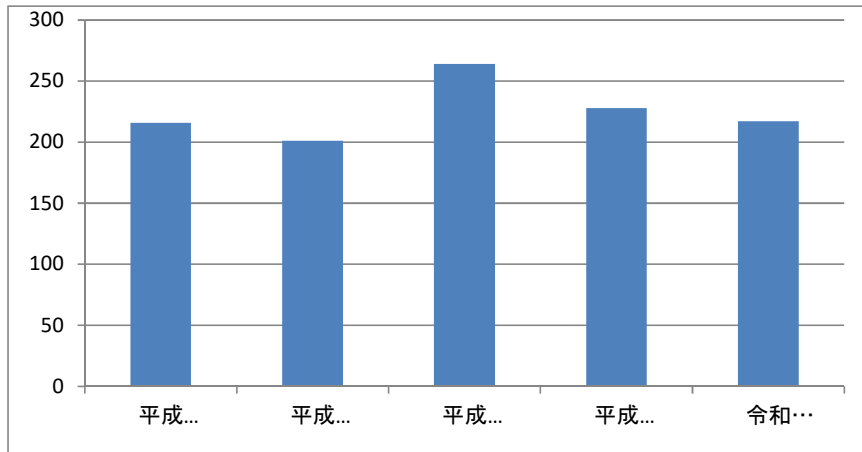
12.新生児特定集中治療室(NICU)実患者数

項目の解説

新生児集中治療室(NICU)とは、低出生体重や早産、新生児仮死などの胎外環境への適応障害、先天性疾患をもつ新生児などを診療する病床です。専従医師と看護師が、24時間体制で診療します。院内外から最重症の新生児を受け入れ、院内すべての診療科と連携して集中治療を行う病床であり、周産期から新生児医療の「最後の砦」となります。NICU実患者数は、重症患者が長期入院していることを反映しており、周産期医療の質と総合力の高さを表現しているものといえます。周産期医療体制整備指針では、3次医療圏ごとに母児の救命を目的とした総合周産期母子医療センターが求められており、当院はそのなかでも重症かつ多彩な合併疾患の診療実績があるセンターとして、九州域内で認知されています。

当院の実績

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
216	201	264	228	217

(人)

定義

医科診療報酬点数表における、「A-302 新生児特定集中治療室管理料」及び「A-303 総合周産期特定集中治療室管理料2-新生児集中治療室管理料」を算定する新生児特定集中治療室(NICU)にて集中的に治療を行った実人数です。(延べ人数ではありません。)



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL